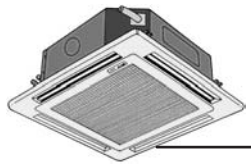
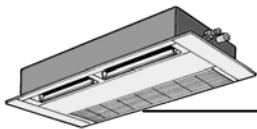


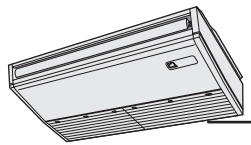
MPL(Z)-RP-BA3



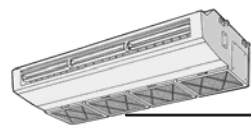
MPL(Z)-RP-JA3



MPM-RP-EA3



MPC-RP-KA3



MPC-RP-HA3

取扱説明書

●お使いになる前に

安全のために必ずお守りください	2
各部のなまえ	4

●運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた	7
応急運転のしかた	12
自動運転、換気運転のしかた	13
その他の表示・点滅について	13
タイマー、スケジュール、静音、省エネ運転のしかた	14
タイマー運転のしかた	15
もっと知りたいとき	16
上手な使い方	17

●お手入れのしかた・困ったときに

「故障かな?」と思ったら	18
お手入れのしかた	19
長期間ご使用にならないとき	21
移設・工事について	21
保証とアフターサービス	22
ご相談窓口	23
仕様	24



このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。






- ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
- 保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
- お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

● お使いになる前に 安全のために必ずお守りください

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。





■ “図記号”の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

 禁止	 アース線接続
 指示を守る	 水ぬれ禁止
 ぬれ手禁止	

安全のために必ずお守りください

警告

<p>長時間直接お肌に風をあてない</p> <p>健康を損なう原因になります。</p>   禁止	<p>異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る</p> <p>異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。</p>  電源を切る
<p>お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない</p> <p>不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気へ放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。</p>   分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止	<p>清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る</p> <p>ファン及びファンモーターへの接触によるケガや感電の原因になります。</p>   電源を切る
<p>エアコン及びリモコンを水洗いしない</p> <p>ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になります。</p>   水漏れ禁止	<p>吸入口・吹出口に指や棒などを入れない</p> <p>特にお子さまにご注意を！ 内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。</p>  禁止
<p>濡れた手で電源スイッチを操作しない</p> <p>感電の原因になります。</p>   濡れ手禁止	<p>万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う</p> <p>冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。</p>  換気

注意

<p>粉が浮遊する作業場等では使用しない</p> <p>粉じんなどにより機器の故障や発煙に至ることがあります。または健康を損う原因にもなります。</p>   禁止	<p>直接風にあたる所に燃焼器具を置かない</p> <p>不完全燃焼や熱によるエアコン変形の原因になります。</p>   設置禁止
<p>室内ユニットの金属部にさわらない</p> <p>フィルターを外したときにケガの原因になります。</p>   禁止	<p>室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない</p> <p>冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。</p>  設置禁止
<p>特殊用途に使用しない</p> <p>精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。品質低下の原因になります。</p>  使用禁止	<p>直接風があたる所に動植物を置かない</p> <p>動植物に悪影響を及ぼす原因になります。</p>   設置禁止
<p>殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない</p> <p>火災・変形の原因になります。</p>   使用禁止	<p>燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する</p> <p>酸素不足の原因になります。</p>   換気
<p>フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない</p> <p>落下・転倒によるケガの原因になります。</p>  禁止	<p>リモコンを先がとがった物で押さない</p> <p>故障の原因になります。</p>   禁止
<p>フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する</p> <p>目にゴミ・ホコリが入ることがあります。</p>   保護具着用	<p>エアコンの近くで火気（調理器具など）を使用しない</p> <p>熱により、エアコンが変形したり、発火する原因になります。</p>  使用禁止

⚠ 注意

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

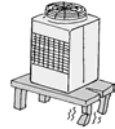
落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。



放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。



禁止

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



電源を切る

エアコンの下方に食品や食器を置かない

ホコリ・錆などが食品に落ちますと病気などの原因になります。食品加工場など食品を扱う場所での天井設置時は充分ご注意ください。



禁止

室内を薬品消毒するときにはエアコンに薬品が付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する
薬品や薬品から発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。また、薬品が飛散し危険です。



エアコン停止

室内を薬品消毒したあとには必ず換気をし、薬品及び薬品から発生したガスを充分排気してから、エアコンを運転する

薬品や薬品から発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。



換気・送風運転

据付時 次の項目をご確認ください。

⚠ 警告

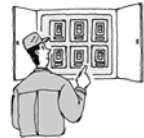
据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください



据付け

漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になります。



漏電遮断機

元電源の取付位置を確認する



元電源

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。



設置場所

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。



専用回路

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない



据付禁止

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまで自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



別売部品

(このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。)

⚠ 注意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・洩れの恐れのある場所へは据付けない

万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。



設置禁止

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。



排水

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。



アース工事

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

(冷媒が洩れたときの処置)

万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください

- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- 機械油を使用するところ
- 車輛・船舶など移動するものへの設置
- 高周波を発生する機械を使用するところ
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪の多いところ

安全のために必ずお守りください

● お使いになる前に 各部のなまえ

室内ユニット

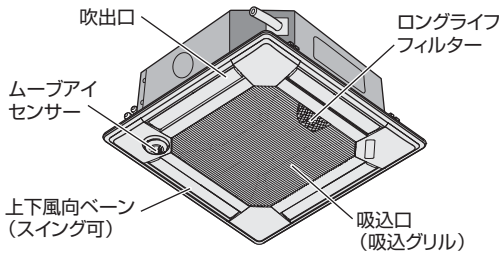
■ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

	MPL(Z)-RP-BA3形	MPL(Z)-RP-JA3形	MPM-RP-EA3形	MPC-RP-KA3形	MPC-RP-HA3形
風速	4速(自動可)	4速	2速	4速(自動可)	2速
上下風向調節	*自動(スイング可)	自動(スイング可)	自動	自動(スイング可)	手動
左右風向調節	-	-	自動(スイング可)	手動	手動
ロングライフフィルター	○	○	-	○	オイルフィルター
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間	2500時間	100時間	2500時間	100時間

*暖房時はウェーブ気流になります。ワイヤードリモコンからベーンの固定設定ができます。

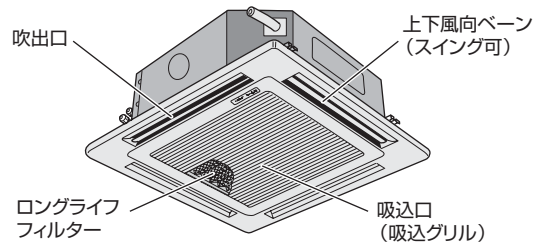
MPL(Z)-RP-BA3形

■4方向天井カセット形



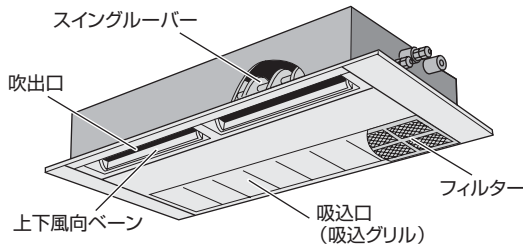
MPL(Z)-RP-JA3形

■4方向天井カセット形



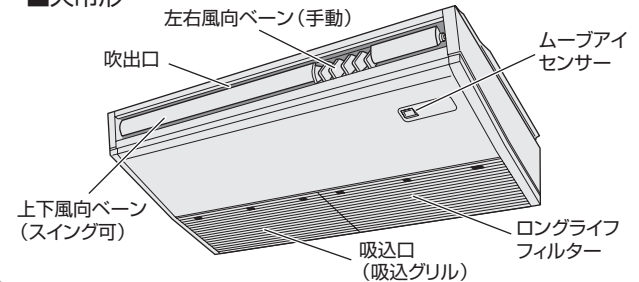
MPM-RP-EA3形

■1方向天井カセット形



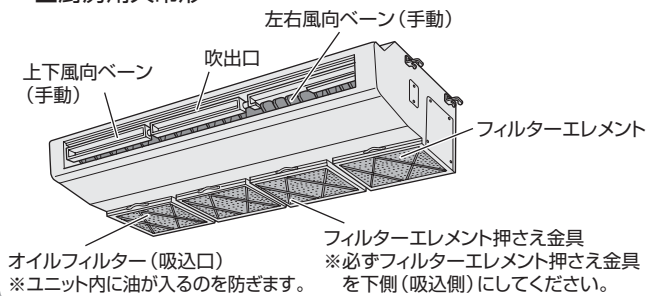
MPC-RP-KA3形

■天吊形



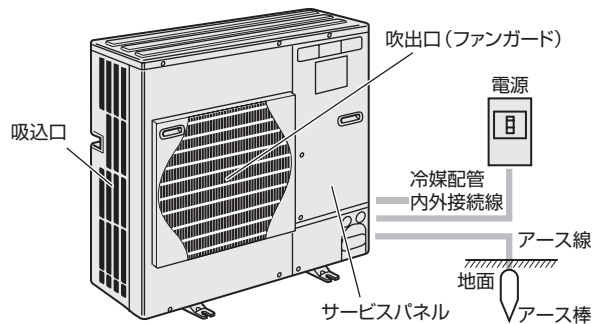
MPC-RP-HA3形

■厨房用天吊形



フィルターエレメント押さえ金具
※必ずフィルターエレメント押さえ金具
を下側(吸込側)にしてください。

室外ユニット



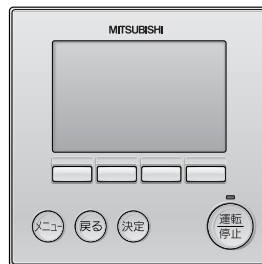
リモコン



表示部

操作部

ワイヤレスリモコン(別売部品)



表示部

操作部

ワイヤードリモコン(別売部品)

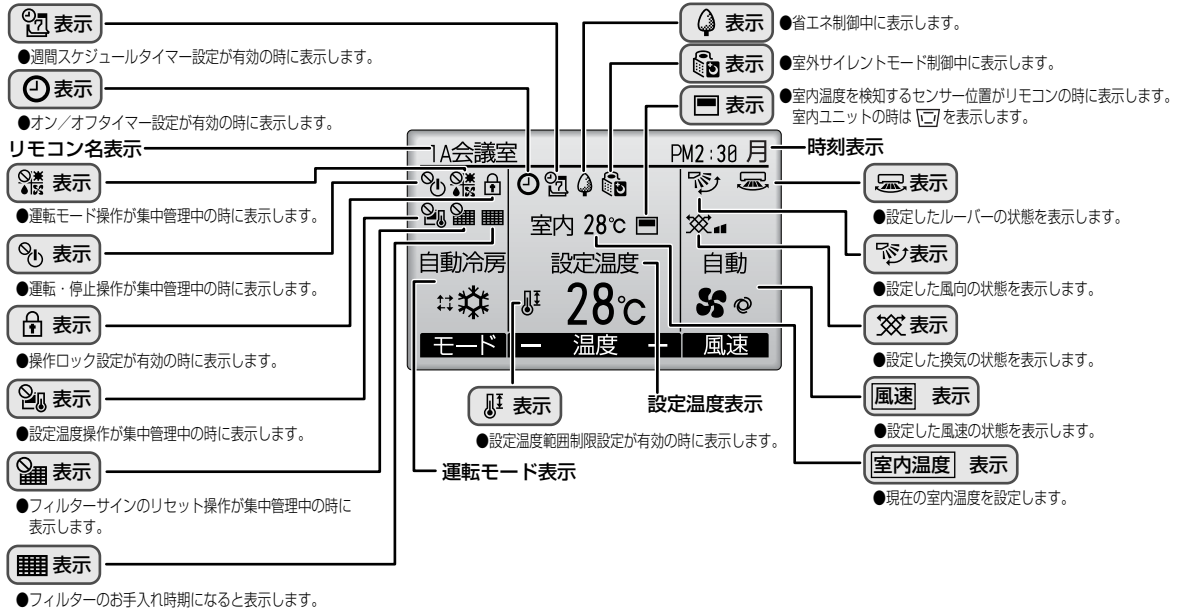
ワイヤードリモコン (別売部品)

表示部

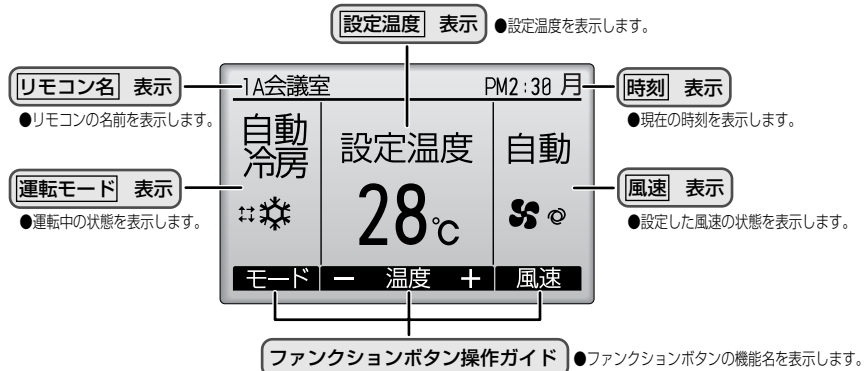
■説明のためすべての表示内容を示しています。
 ■表示部は「詳細」と「簡易」の2種類があります。初期設定は詳細画面表示となっています。

各部のなまえ

詳細画面



簡易画面

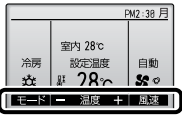


操作部

ファンクションボタン

ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。

メイン画面



F1ボタン

- メイン画面：運転モードを切替えます。
- メインメニュー画面：カーソルが下に移動します。

F2ボタン

- メイン画面：設定温度を下げます。
- メインメニュー画面：カーソルが上に移動します。

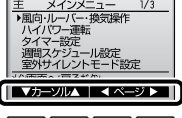
F3ボタン

- メイン画面：設定温度を上げます。
- メインメニュー画面：前のページを表示します。

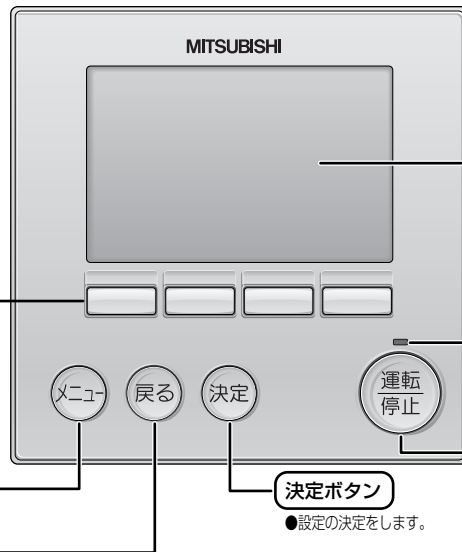
F4ボタン

- メイン画面：風量を切替えます。
- メインメニュー画面：次のページを表示します。

メインメニュー画面



F1 F2 F3 F4



液晶表示部 (バックライト付)

- 運転内容を表示します。いずれかのボタンを押すとバックライトが30秒間点灯します。点灯中にボタンを操作すると点灯時間が延長されます。

運転ランプ

- 運転中、緑色に点灯します。立上げ時、異常時は点滅します。

運転/停止ボタン

- 1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

メニューボタン

- メインメニューを表示します。

戻るボタン

- 前の画面に戻ります。

決定ボタン

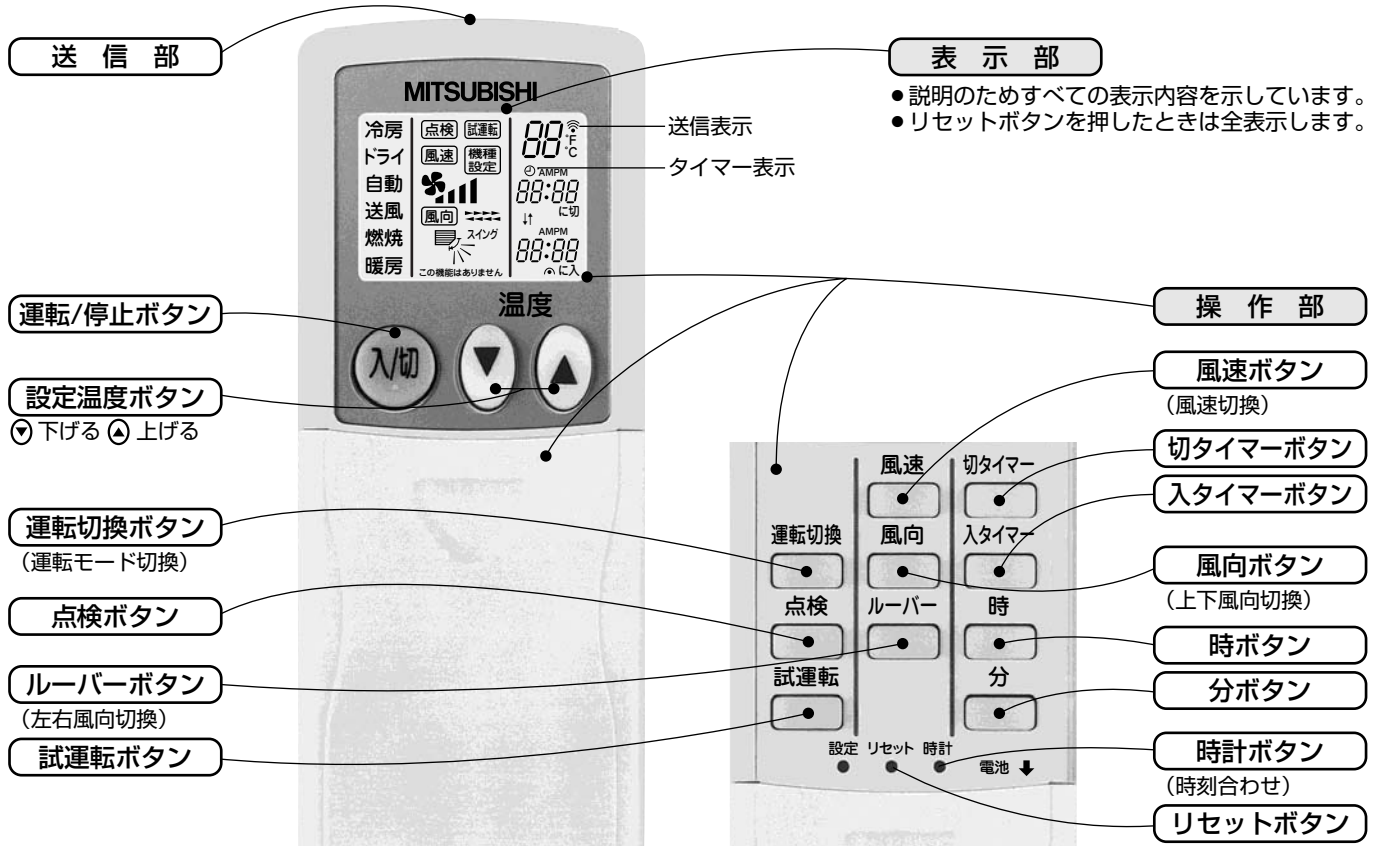
- 設定の決定をします。

■バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。(運転/停止ボタンは除く)
 ■基本運転(運転/停止、運転モード切替、風量調節、温度設定)以外はメニュー画面からの設定となります。

● お使いになる前に 各部のなまえ

ワイヤレスリモコン (別売部品)

各部のなまえ



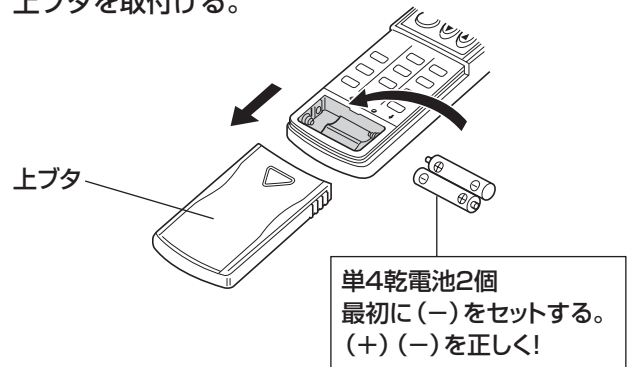
フタを下ろした状態

- リモコンは、室内ユニットの受光部に向かって送信してください。
- 電源を入れてすぐにリモコン操作をした場合、室内ユニットから“ピッピッ”と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約2分間お待ちください。
- リモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなる場合があります。
- 受光部付近の運転ランプが点滅しているときは点検が必要です。お買い上げの販売店へご連絡ください。

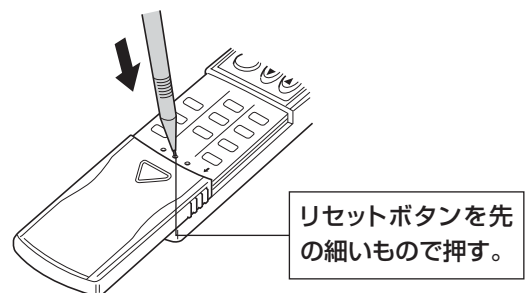
- リモコンの取扱いは大切に！ 落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- 紛失防止のためにリモコンホルダー（リモコンに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

電池を入れる／交換の方法

- 1 上ブタを引き抜き、単4乾電池2個を入れて上ブタを取付ける。

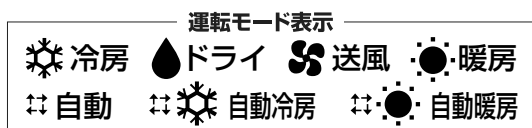
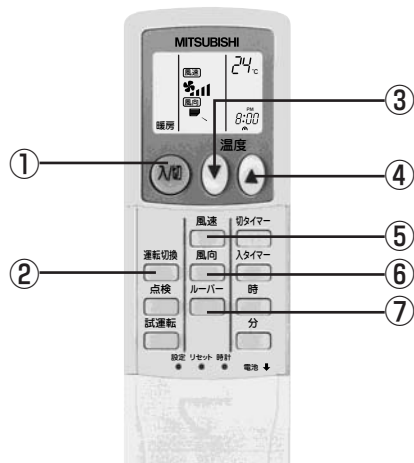
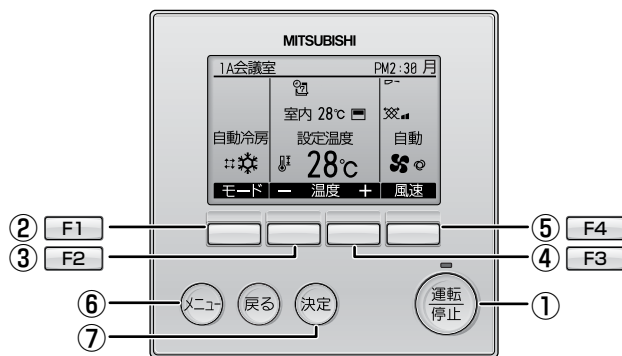


- 2 リセットボタンを押す。



● 運転のしかた 運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。



運転の開始、運転モードを選ぶとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

1 ボタン①を押す。

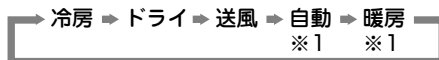


運転ランプと表示が点灯します。

2 ボタン②を押す。



● 1回押すごとに設定が切替わります。



※1 冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。設定もできません。



表示が点灯します。



※1 冷房専用機種は、自動と暖房設定はできません。

設定温度を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

室温を下げたいとき



ボタン③を押す。

室温を上げたいとき



ボタン④を押す。

- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 設定温度範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風
19~30℃	17~28℃	19~28℃	設定できません

※1 設定温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。(設定温度範囲制限中はが表示されます。)

範囲を超えて設定しようとした場合、「設定温度制限中」が点滅表示され、制限中であることが表示されます。くわしくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

風速を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

ボタン⑤を押す。



● 1回押すごとに設定が切替わります。

	風速	ワイヤードリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
MPL(Z)-RP-BA3形 MPC-RP-KA3形	4段階 + 自動	(静粛) (弱) (中) (強) (自動) 	(静粛) (弱) (中) (強) (自動)
MPL(Z)-RP-JA3形	4段階	(静粛) (弱) (中) (強) 	(静粛) (弱) (中) (強)
MPM-RP-EA3形 MPC-RP-HA3形	2段階	(弱) (強) 	(弱) (強)



※ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの設定が必要になります。設定方法は風速自動設定方法(8ページ)を参照願います。

お知らせ

■このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。

- “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
- 暖房運転直後(モード切替待機中)
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- ドライモードのとき

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

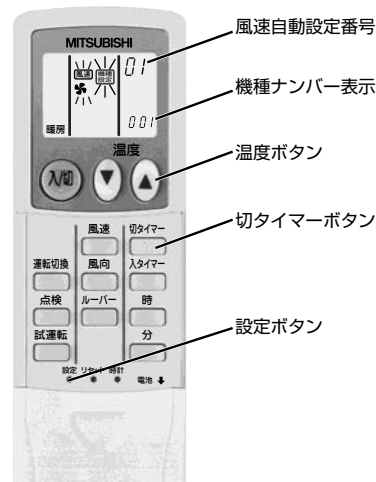
風速自動設定方法

ワイヤレスリモコンの場合

- MPL (Z) -RP・BA3形、MPC-RP・KA3形には風速自動機能があります。
ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、本設定を行うことにより風速自動が選択可能になります。
(ワイヤードリモコンをご使用の場合には設定不要です。)

操作手順

- 1 設定ボタンを押します。(ボールペンなど先の細いもので押してください。)
リモコン表示が停止の状態から操作してください。
機種設定が点滅、機種ナンバー(3桁の数字)が点灯表示します。
- 2 切タイマー ボタンを押します。
風速 が点滅表示し、風速自動設定番号が点灯表示します。(設定番号01:風速自動なし)
- 3 温度ボタンを押して設定番号を02に合わせます。(設定番号02:風速自動あり)
※操作を間違えた場合は、(入/切) ボタンを押し、2の操作からやり直してください。
- 4 設定ボタンを押します。(ボールペンなど先の細いもので押してください。)
設定されたペアナンバーが3秒間点灯した後、消灯します。



上下風向を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

- 1 ボタン⑥を押す。
- 2 ボタン⑦を押す。
(「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)
- 3 ボタン②③を押す。

風向 ボタン⑥を押す。

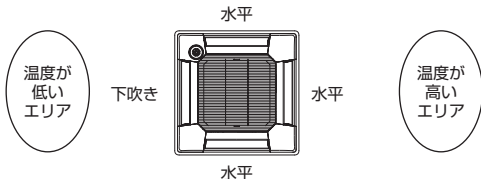


- 1回押すごとに設定が切替わります。 注) 角度は風向の目安です。(ペーン角度ではありません。)

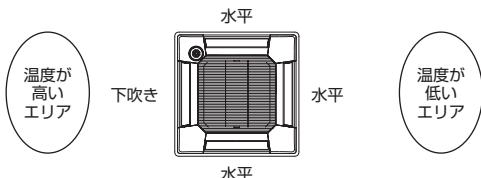
	ワイヤードリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
MPL (Z) -RP・BA3形	※2 自動 → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹35°) → 設定3 (下吹45°) → 設定4 (下吹55°) → 設定5 (下吹60°) → ※1 スイング	※ スイング → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹40°) → 設定3 (下吹50°) → 設定4 (下吹60°)
MPL (Z) -RP・JA3形	設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹70°) → スイング	スイング → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹70°)
MPC-RP・KA3形	暖房・送風 自動 → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹20°) → 設定3 (下吹30°) → 設定4 (下吹40°) → 設定5 (下吹50°) → スイング 冷房・ドライ 自動 → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹20°) → 設定3 (下吹30°) → 設定4 (下吹40°) → 設定5 (下吹50°) → スイング	暖房・送風 スイング → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹30°) → 設定3 (下吹45°) → 設定4 (下吹60°) 冷房・ドライ スイング → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹25°) → 設定3 (下吹40°) → 設定4 (下吹50°)
MPM-RP・EA3形	設定1 (水平20°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹60°) → 設定4 (下吹70°)	設定1 (水平20°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹60°) → 設定4 (下吹70°)

- ※1 暖房時はウェーブ気流になります。
- ※2 エリアムーブアイになります。(ムーブアイ付きの場合)
エリアムーブアイは各吹出口のエリア毎に体感温度を演算し、風向を次のように制御します。

■暖房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。温度差が小さくなると全て下吹き(設定5)になります。



■冷房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。温度差が小さくなると全て水平(設定1)になります。



お知らせ
■エリアムーブアイはワイヤレスリモコンでは行えません。

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

● 上下風向ベーンの運転・設定内容

運転モード	風速	設定					
暖房・送風	強・中・弱・静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4	(設定5)
冷房	強・中		スイング	設定1	設定2*	設定3*	設定4*
	弱・静粛	※ 1 時間 設定 有効					
ドライ	設定不可						
運転モードを変更した時の上下風向設定	—	冷房・ドライ・送風運転	—	—	暖房運転		

※ 1時間経過すると自動的に水平吹出し（設定1）にもどります。

運転モード変更時のマイコン自動設定
(スイング設定のときは継続します)

- 冷房・送風・ドライモードにしたとき…設定1
- 暖房モードにしたとき……………設定4 (設定5が存在するユニットは設定5になります)

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
 - “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
 - 暖房運転直後（モード切替待機中）
 - 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- MPL(Z)-RP-BA3形の場合は、各吹出口毎に上下風向を固定することができます。9, 10ページを参照して、操作してください。

なお、固定した上下風向はリモコンによる操作、及びすべての自動コントロールが無効になります。また、リモコンの液晶表示と異なる場合があります。

【手動】上下風向を変えたいとき ※ (上下風向) 風向 ボタン⑥は使用できません。

MPC-RP-HA3形

上下風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。
(ベーンは上向10°～下向45°まで変えられます)

※ 冷房、ドライ運転時に下向きにしますと、吹出口周辺に結露し、滴下することがあります。その時は、風向を調節してください。
※ 冷温風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。



注意 上下方向の風向調節は、据付時に調節したあとはなるべく操作しないでください。

注意 転倒しないよう足場をしっかりとって操作してください。

上下風向角度の固定設定方法 <ワイヤードリモコンからのみ固定設定できます。>

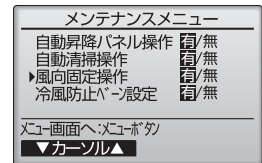
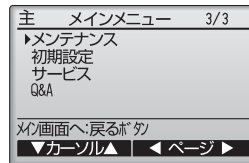
● MPL(Z)-RP-BA3形の場合、下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。(その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたがいます。)

設定の手順

リモコンから室内ユニットの吹き出し口ベーンの固定設定が行えます。

【手順1】エアコンを『停止』にして、リモコンを『風向固定操作』画面にします。

- 1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し (決定) ボタンを押します。
- 2 メンテナンスメニュー画面から (F1) ボタン②、(F2) ボタン③により「風向固定操作」を選択し (決定) ボタンを押します。

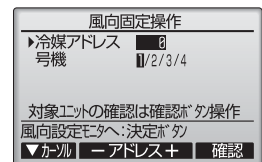


お知らせ

● メンテナンスメニューの「風向固定操作」が有/無になっている場合
MPL(Z)-RP-BA3形以前の機種では「サービスマニュー」-「リモコン機能設定」にて「アドレス・号機全指定」=する に設定してください。

【手順2】設定したい「冷媒アドレス」、「号機」を選択します。

- 1 (F1) ボタン②で「冷媒アドレス」、 「号機」を選択します。
(F2) ボタン③、(F3) ボタン④により設定する「冷媒アドレス」「号機」を選択し (決定) ボタンを押します。
 - ・冷媒アドレス：0～15
 - ・号機：1/2/3/4
 - ※ 接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。

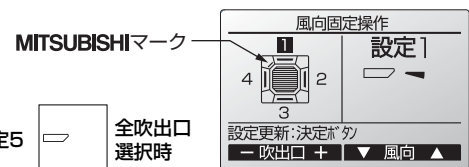


お知らせ

● 設定ユニットを確認したい場合、上記1の手順で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し (F4) ボタン⑤を操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。詳細は (確認の手順) を参照願います。

【手順3】現在の設定内容が表示されます。

- 1 現在の設定内容が表示されます。
(F1) ボタン②、(F2) ボタン③で「吹出口」を選択します。
選択した「吹出口」の現在の固定設定状態が下図のように表示されます。



運転モードの切替、室温・風速・風向調節のしかた

【手順4】風向を設定します。

1 設定したい「吹出口」, 「風向」を設定します。

F1 ボタン②, **F2** ボタン③で固定したい「吹出口」を選択します。

・吹出口: 1, 2, 3, 4, 全て (1~4 全て反転表示)

F3 ボタン④, **F4** ボタン⑤で設定したい「風向」を選択します。

選択し終わったら **決定** ボタンを押します。設定中画面が表示されます。

お知らせ

- 「吹出口」は [MITSUBISHI] ロゴマークのコーナーパネル標準取り付け位置を基準に表しています。
- 選択している「吹出口」に対して設定を行います。
各吹出口を別々の風向で設定したい場合は、吹出口ごとに設定を行ってください。

【手順5】各「吹出口」の「風向」を設定します。

1 【手順4】を参考に、各吹出口の設定を行います。

2 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、【手順3】の画面で **戻る** ボタンを押して【手順2】の画面に戻し、【手順2】～【手順4】を参考に各室内ユニットの風向固定設定を実施してください。

【手順6】風向固定操作の終了

1 【手順2】にて **戻る** ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻ります。2 **メニュー** ボタンを押すとメンテナンス終了処理を実施 (約30秒) 後、メインメニューに戻ります。

【固定内容のクリア方法】

- 上記【手順4】の操作にてクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」  を設定してください。

冷風防止ベーン設定方法 <ワイヤードリモコンからのみ設定ができます。>

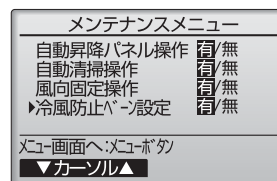
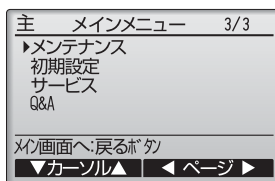
- MPL(Z)-RP-BA3形の場合、下記の設定でベーン設定角度を標準位置よりも高めに設定し、水平吹き出しによる冷房時のドラフト感を抑えることができます。

⚠ 注意

冷風防止ベーン設定をした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。

設定の手順

【手順1】エアコンを『停止』にして、リモコンを『冷風防止ベーン設定』画面にします。

1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し **決定** ボタンを押します。2 メンテナンスメニュー画面から **F1** ボタン②, **F2** ボタン③により「冷風防止ベーン設定」を選択し **決定** ボタンを押します。

【手順2】設定したい「冷媒アドレス」, 「号機」を選択します。

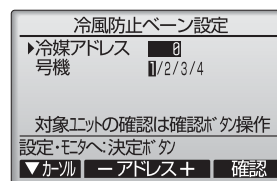
1 **F1** ボタン②で「冷媒アドレス」, 「号機」を選択します。

F2 ボタン③, **F3** ボタン④により設定する「冷媒アドレス」 「号機」を選択し **決定** ボタンを押します。

・冷媒アドレス: 0~15

・号機: 1/2/3/4

※接続されている冷媒アドレス, 号機のみ選択できます。



お知らせ

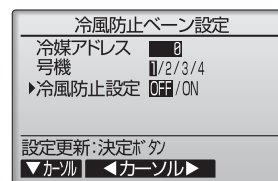
- 設定ユニットを確認したい場合、上記1の手順で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し **F4** ボタン⑤を操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。詳細は **確認の手順** を参照願います。

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

【手順3】 現在の設定内容が表示されます。

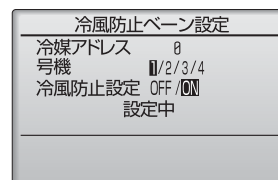
1 【手順2】で指定した室内ユニットの現在の設定内容が表示されます。

- ・冷風防止設定：OFF(標準設定) / ON(冷風防止設定)



【手順4】 冷風防止を設定します。

1 [F2] ボタン③, [F3] ボタン④により「冷風防止設定」を設定し [決定] ボタンを押します。



お知らせ

- 「冷媒アドレス」、「号機」を変更すると【手順2】にもどります。

【手順5】 他の室内ユニットへの設定

1 【手順4】を参考に、各室内ユニットの設定を行います。

2 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、【手順4】の画面で「冷媒アドレス」、「号機」を変更して【手順2】の画面に戻し、【手順2】～【手順4】を参考に各室内ユニットの風向固定設定を実施してください。

【手順6】 冷風防止ベーン設定の終了

1 【手順2】にて [戻る] ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻ります。

2 [メニュー] ボタンを押すとメンテナンス終了処理を実施(約30秒)後、メインメニューに戻ります。

確認の手順

【手順1】最初に「冷媒アドレス」=0,「号機」=1から確認します。

1 [F1] ボタン②で「冷媒アドレス」、「号機」を選択します。

[F2] ボタン③, [F3] ボタン④により確認する「冷媒アドレス」「号機」を設定し [F4] ボタン⑤を押します。

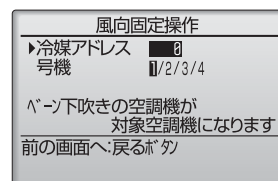
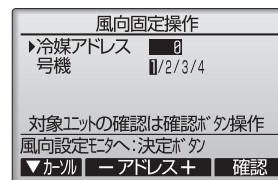
- ・冷媒アドレス：0～15
- ・号機：1 / 2 / 3 / 4

※接続されている冷媒アドレス, 号機のみ選択できます。

2 [F4] ボタン⑤操作後、約15秒お待ちください。……エアコンの状態は？

- 吹き出し口が下吹きになる。→「冷媒アドレス」=0,「号機」=1のエアコンです。
- 全ての吹き出し口が塞がる。→【手順2】へ

3 [戻る] ボタンを押して、1の画面に戻します。



【手順2】「号機」を順次変更して確認します。

1 [F1] ボタン②で「号機」を選択します。

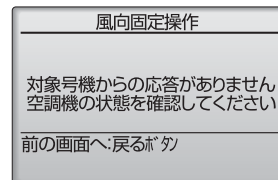
[F2] ボタン③, [F3] ボタン④により確認する「号機」を変更し [F4] ボタン⑤を押します。

2 [F4] ボタン⑤操作後、約15秒お待ちください。……エアコンの状態は？

- 吹き出し口が下吹きになる。→リモコンに表示されているエアコンです。
- 全ての吹き出し口が塞がる。→ [戻る] ボタンを押して、1からの操作を続けます。
- 右記、メッセージ画面が表示される。→この冷媒アドレスの中に、対象号機が存在しません。

【手順3】へ

3 [戻る] ボタンを押して、【手順1】1の画面に戻します。



【手順3】「冷媒アドレス」を次の番号に変更して確認します。

1 【手順1】の操作を参考に冷媒アドレスを変更して確認を続けます。

● 運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

左右風向を変えたいとき

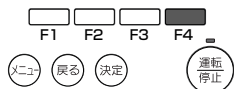
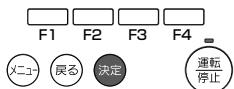
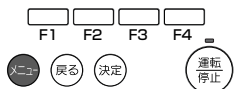
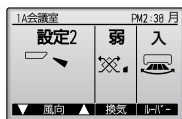
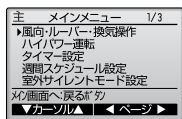
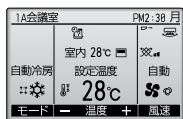
ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

- 1 ボタン⑥を押す。
- 2 ボタン⑦を押す。
- 3 ボタン⑤を押す。

(「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)

ルーバー



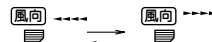
MPM-RP・EA3形

作動時は矢印が交互に表示されます。停止時は表示されません。

ワイヤードリモコンの場合



ワイヤレスリモコンの場合



【手動】左右風向を変えたいとき

MPL (Z)-RP・BA3形 MPL (Z)-RP・JA3形

左右風向ペンを搭載していませんので風向調節できません。

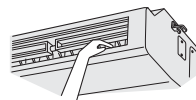
MPC-RP・KA3形

- 運転を停止し、上下風向ペンの右端を持って水平に動かしてください。
- 左右風向ペンを、お好みの向きに調節してください。



MPC-RP・HA3形

- 運転を停止し、上下風向ペンを水平にして作業してください。但し、吹出口左右両端のペンは固定されており動きませんので注意してください。
- 左右風向ペンを、お好みの向きに調節してください。(ペンは左右、各々約45°まで変えられます)
※冷風風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。



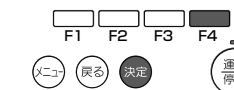
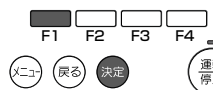
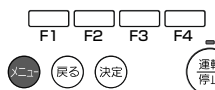
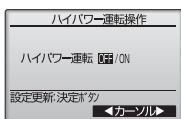
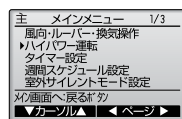
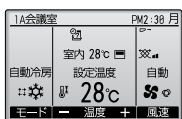
⚠ 注意

転倒しないよう足場をしっかりとって操作してください。

ハイパワー運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

- 1 ボタン⑥を押す。
- 2 ボタン②を押す。ボタン⑦を押す。
- 3 ボタン⑤を押す。ボタン⑦を押す。



- 運転能力を上げて、すばやく快適な室温に近づけます。
- ハイパワー運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- 室外ユニットおよび室内ユニットの騒音が大きくなる場合があります。

お知らせ

- ハイパワー運転は、ワイヤレスリモコンでは行えません。
- 室外ユニットタイプによりハイパワー運転できない場合があります。

運転を停止するとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

- 1 ボタン①を押す。



⚠ 注意

運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

応急運転のしかた ワイヤレスリモコンが使えないとき

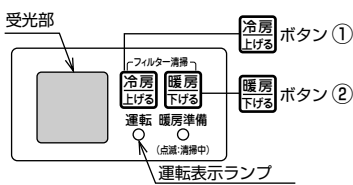
ワイヤレスリモコンの乾電池が切れたり、ワイヤレスリモコンが故障したときには、室内ユニットの受光部付近の応急運転ボタンを使って応急運転ができます。

運転を開始したいとき

- 冷房運転……冷房上げるボタン①を押す。
- 暖房運転……暖房下げるボタン②を押す。

※MPL(Z)-RP・BA3形、MPC-RP・KA3形の場合には2秒以上ボタンを押し続けて下さい。

※運転表示ランプの点灯で運転開始をお知らせします。(図示例:MPL(Z)-RP・BA3形の場合)



※応急運転時の運転内容は下記になります。

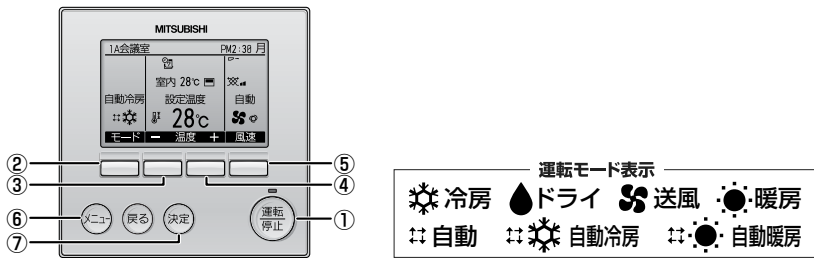
運転モード	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	強	強
風向	設定1	設定4※1

※1 設定5が存在するユニットは設定5になります。

運転を停止したいとき

- 冷房下げるボタン①または暖房上げるボタン②どちらかを押す。

自動運転、換気運転のしかた



自動運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

1 ボタン①を押す。



2 ボタン②を押す。

F1 表示を自動にする。



運転切換 表示を自動にする。

設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
(16ページ参照)

※運転モードが確定した後に、現在の運転モード[自動冷房]、[自動暖房]が表示されます。
尚、リモコンの初期設定で、「自動冷暖表示:しない」に設定変更されている場合には、「冷房」、「暖房」は表示されません。([自動]の表示のみ)
(リモコンの初期設定については、リモコンの据付工事説明書(設定編)を参照してください。)

換気運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

●室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき ボタン①を押す。

●室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

●換気装置を単独で運転するとき

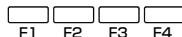
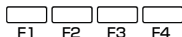
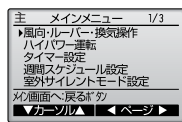
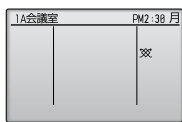
●換気装置が連動接続している場合はエアコンが運転を開始すると自動的に換気も運転します。

●リモコンには表示されません。

●換気装置の単独運転はできません。

1 ボタン⑥を押す。 2 ボタン⑦を押す。 3 ボタン④を押す。

(「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)



●換気運転の風速を変えたいとき

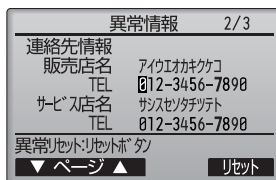
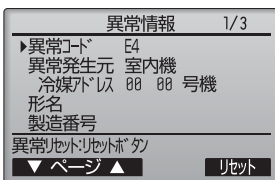
F3 ボタン④を押す。

お知らせ

■室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

その他の表示・点滅について

●「運転ランプ」が点滅し液晶画面に異常情報が表示されている場合は空調機に障害が発生しているため、運転を継続できずに停止しています。異常内容をご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。



連絡先情報はあらかじめ入力されている場合にのみ表示されます。

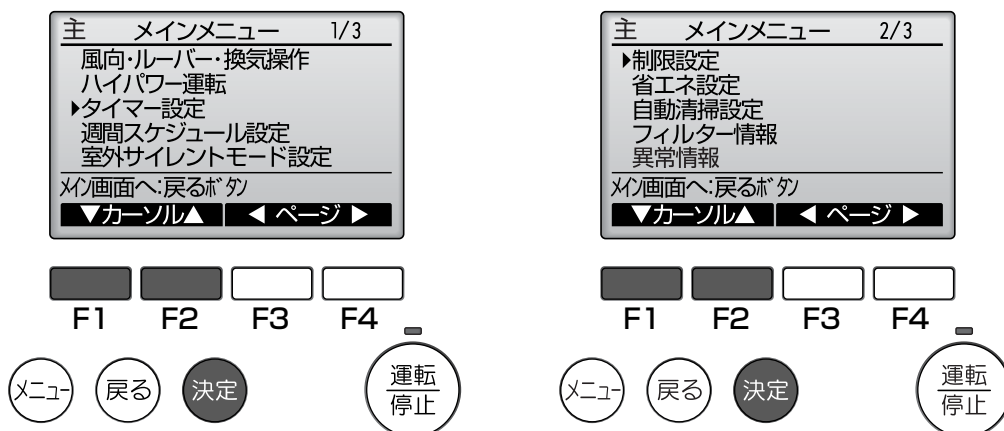
携帯電話点検コード検索サービスのサイトのQRコードとURLが表示されます。



異常コード、冷媒アドレス、形名、製造番号が表示されます。
形名、製造番号はあらかじめ入力されている場合にのみ表示されます。

F1 F2 ボタンで次のページを表示します。

ワイヤードリモコンから、タイマー運転、週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転（静音運転）、省エネ運転の設定ができます。ワイヤードリモコンのメニューボタンを押してメインメニュー画面を表示し、**F1** **F2** ボタンで設定したい項目を選択します。詳細設定方法は、ワイヤードリモコンの取扱説明書をご確認ください。



タイマー運転

- オン/オフタイマー
運転開始時刻と停止時刻が5分単位で設定できます。
- 消忘れ防止タイマー
運転を開始してから停止するまでの時間を10分単位で設定できます。設定時間は30分から240分の範囲で設定できます。

週間スケジュール運転

- 1週間の運転/停止時刻と設定温度が設定できます。
- 1日最大8パターンの設定ができます。

室外サイレントモード運転※

- 室外ユニットの静音性を優先した運転を行います。
- 1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻が設定できます。
- 室外ユニットの静音レベルは「標準」「中」「静」から選択できます。
- サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。
- ※室外ユニットタイプにより設定できない場合があります。

標準 中 静

省エネ運転

- 設定温度自動復帰
設定時間後に、設定した温度に戻します。
設定時間は10分単位で30分から120分の範囲で設定できます。
- 省エネ運転スケジュール
1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値が設定できます。
1日最大4パターンの設定ができます。
設定時刻は5分単位で設定できます。
能力セーブ値は10%単位で90%から50%の範囲と0%で設定できます。

タイマー運転はワイヤレスリモコンでも設定できます。「タイマー運転のしかた(ワイヤレスリモコンの場合)」の項をご確認ください。週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転、省エネ運転は、ワイヤレスリモコンでは設定できません。

タイマー運転のしかた (ワイヤレスリモコンの場合)

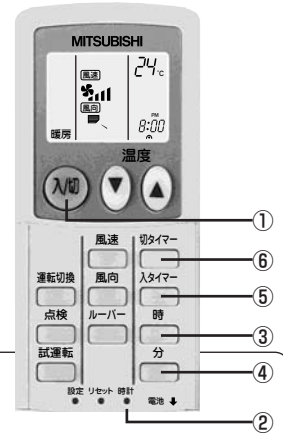
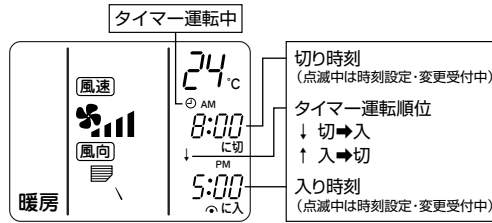
タイマー運転の設定は、ワイヤレスリモコンの送信部を室内ユニットの受光部に向けて操作ボタンを押した時、室内ユニットから“ピッ”と音のすることを確認しながら行ってください。

■タイマー運転には次の3つの方法があります。

- **入タイマー運転** 運転の開始のみをタイマーで行う。
- **切タイマー運転** 運転の停止のみをタイマーで行う。
- **入切タイマー運転** 運転・停止の両方をタイマーで行う。

■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー時刻設定は、10分単位です。



現在時刻の設定を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。リモコンに表示がでます。
- 2 **時計** ボタン②を押す。現在時刻が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・**分** ボタン④を押し、現在時刻を合わせる。(電池を入れて最初に現在時刻を合わせる時はここから操作してください。)
- 4 **時計** ボタン②をもう1回押す。現在時刻が点灯します。(現在時刻合わせの設定完了です。)
 - 設定中に現在時刻が点滅から点灯に変わった時には手順 2 からやり直してください。

入りタイマー運転を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。リモコンに表示がでます。
- 2 **入タイマー** ボタン⑤を押す。現在時刻が消灯し、入り時刻と②が点灯します。“入”表示が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・**分** ボタン④を押し、入り時刻を合わせる。
 - 入タイマー時刻設定後“入”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、入タイマー設定が完了します。
 - エアコンの運転は自動的に停止し、**入り時刻**まで待ちます。
 - 設定中に“入”表示が点滅から点灯に変わった時には**入タイマー** ボタン⑤を押した後、手順 2 からやり直してください。

切りタイマー運転を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。リモコンに表示がでます。
- 2 **切タイマー** ボタン⑥を押す。現在時刻が消灯し、切り時刻と②が点灯します。“切”表示が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・**分** ボタン④を押し、切り時刻を合わせる。
 - 切タイマー時刻設定後“切”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、切タイマー設定が完了します。
 - 設定中に“切”表示が点滅から点灯に変わった時には**切タイマー** ボタン⑥を押した後、手順 2 からやり直してください。

入切タイマー運転を行うとき

- 1 **入タイマー・切タイマー**両方の設定をする。
 - ↑↓表示は↑または↓どちらかが表示され、
↑は、停止 → 運転(入り時刻) → 停止(切り時刻)
↓は、運転 → 停止(切り時刻) → 運転(入り時刻)を表します。

タイマー運転を解除するとき

- 入タイマー運転を解除するとき **入タイマー** ボタン⑤を押す。 ●入り時刻が消灯し、入タイマーは解除されます。
- 切タイマー運転を解除するとき **切タイマー** ボタン⑥を押す。 ●切り時刻が消灯し、切タイマーは解除されます。
- 入切タイマー運転を解除するとき **入タイマー** ボタン⑤と**切タイマー** ボタン⑥を押す。 ●入り時刻と切り時刻が消灯し、タイマーは解除されます。
- タイマー運転を解除し、エアコンを停止するとき **入/切** ボタン①を押す。 ●エアコンは停止します。同時に、設定されていたタイマー運転も解除されます。

お知らせ

■タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

ドライ運転とは

- ミスタースリムではマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行います。
- 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
- 室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切換えが行われ、リモコンでは設定できません。
- ドライ運転動作内容
 1. お好みの室温になるまで…
室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
 2. お好みの温度になると…
圧縮機・室内ファンとも停止します。10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。



暖房運転について

- 暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切り替わります。その間ワイヤードリモコンには“暖房準備中”と表示されます。（ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯が点灯します。）
- 風速が設定どおりにならない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
- 風が出ない：ワイヤードリモコンに“暖房霜取中”表示中は風を出しません。（ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯（橙）が点灯します。）
- 運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

風向について

- 冷房・ドライ運転時、下吹出しに設定しますと、1時間経過後、自動的に水平吹出しに戻ることがあります。これは上下風向ペーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。

ウェーブ気流（暖房時）とは

- 各風向ペーンが時間差で順次、水平から下吹きまたは下吹きから水平へ動き、室内の空気を攪拌し、室温のムラを抑えます。
※MPL(Z)-RP・BA3形の場合

換気連動運転とは

- 室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行うものです。

ミスタースリムの使用温度範囲

		室内	天井内 ^{*1}	室外 ^{*2}
冷房・ドライ	乾球温度	19℃~32℃	~30℃	-5℃~43℃
	湿球温度	15℃~23℃	~RH80%	—
暖房	乾球温度	17℃~28℃	—	-11℃~21℃
	湿球温度	—	—	-12℃~15℃

- ※1 天吊形などの露出タイプは除く。
- ※2 室外ユニットにより表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等でご確認ください。

暖房霜取中とは

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
- 霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ペーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

自動運転とは

- 設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
- 自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り替わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切り替わります。



室外サイレントモードとは

- 室外ユニットの音が気になるとき、圧縮機と送風機の運転音をセーブし、静音性を優先した運転を行います。

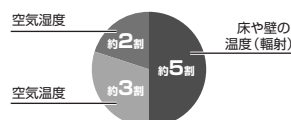
省エネ運転とは

- 消費電力を制限するデマンド制御を行います。

ムーブアイについて

- 床からの赤外線をとらえて、床温（輻射）を検知。室温と床温を測ることにより、人の感じる温度（体感温度）を演算し、冷やしすぎ、暖めすぎを防止します。
- 人の体感温度は、空気の温度以外に床や壁の温度（輻射）が約半分を占めています。熱した鍋に手をかざすだけで熱さを感じ、氷に手は触れなくても冷たさを感じます。これが「輻射」。冷房の場合は壁のホテルとして、暖房の場合は床の冷えとして、体感温度に大きく影響します。
※MPL(Z)-RP・BA3形ムーブアイ付パネル、MPC-RP・KA3形ご使用の場合

体感温度の決定要素（室内の場合）



上手な使い方

上手な使い方－“ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

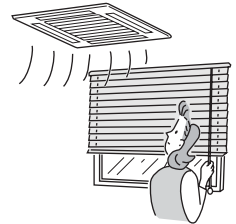
室内温度(室温)は最適に

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
- たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。



冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
- 出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。



長時間直接お肌に風をあてない

- 長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。



フィルターの清掃を

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また、露付・露たれの原因にもなります。
- ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。(20ページ)



中間期にはドライ運転を

- ムシムシすると感じるときは、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%、冬では55～70%程度といわれています。
- ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎとすることがあります。ドライ運転をご利用ください。



室内の温度ムラ解消に風向調節を

- 冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
- 暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重たいので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。



ときどき換気を

- 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
- 冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。



Q 故障かな？

A お答えします（故障ではありません）

Q よく冷えない。よく暖まらない。

- A**
- フィルターの清掃をしてください。（フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです）
 - 温度調節を確認して、設定温度を調節してください。
 - 室外ユニットの周囲空間を広くあけてください。
 - 室外ユニットの吹き出し口・吸込み口が塞がれていませんか？
 - 窓やドアが開いていませんか？
 - 圧縮機の予熱中です。外気温度が-20℃より低い条件で電源を入れた場合、最大で4時間運転できない場合があります。（※MPUZ-HRP80～160形の場合）

Q 暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。暖房準備中表示がでる。

- A**
- 十分に暖かな風をおとどけるため準備中です。

Q 暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。

- A**
- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。

Q 風向が途中で変わる、風向が設定どおりにならない。

- A**
- 冷房運転中、下吹出し（水平吹出し）で使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹出し（下吹出し）になります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。
 - 暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。

Q 風向を変化させたときベーンが1往復以上しないと指定位置に停止しない。

- A**
- 風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度にベーンが動きます。

Q 水の流れるような音や時々“ブシュ”と音がする。

- A**
- エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切替わるときの音です。

Q “ピシッ、ピシッ”という音がする。

- A**
- 温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。

Q 部屋がにおう。


- A**
- エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、又は衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。

Q 室内ユニットより白い霧がでる。


- A**
- 室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。
 - 霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。

Q 室外ユニットより水が出る


- A**
- 冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。
 - 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。
 - 霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出る場合があります。


Q リモコン表示部に  の表示が出ている。

- A**
-  の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止の操作が禁止となっています。

Q リモコン表示部に  の表示が出ている。

- A**
-  の表示が点灯中はリモコンでの運転モードの操作が禁止となっています。


Q リモコン表示部に  の表示が出ている。

- A**
-  の表示が点灯中はリモコンでの設定温度の操作が禁止となっています。


Q 再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。

- A**
- 約3分間お待ちください。（エアコンを保護するため、止まっています）



Q 運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。

- A**
- 入タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
 - 遠方コントロールが接続されていませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
 -  の表示が点灯していませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
 - 停電自動復帰を設定していませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。

Q 運転・停止ボタンを押さないのに停止した。

- A**
- 切タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。
 - 遠方コントロールが接続されていませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
 -  の表示が点灯していませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。

Q リモコンのタイマー運転がセットできない。

- A**
- タイマー設定が無効となっていないですか？
タイマー設定がセット可能ときは、、 のいずれかが表示されています。

Q リモコンに“Please Wait”の表示が出る。

- A**
- 初期設定（約3分）を行っているためです。

Q リモコンにエラーコードが表示される。

- A**
- 空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

Q 排水音やモータの回転音がする。

- A**
- 冷房運転停止時に、停止後3分間ドレンアップメカを運転してから停止するためです。3分間お待ちください。

Q 騒音が仕様値よりも高い。

- A**
- 室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的にづきに示します値程高くなります。

	吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3～7dB	6～10dB	9～13dB

Q ワイヤレスリモコンの表示がでない、薄い、受光部に近付けないと受信しない。

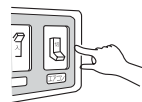
- A**
- 乾電池が消耗しています。
乾電池を交換し、リセットボタンを押してください。
※新しい乾電池でも表示の出ない場合は、乾電池の入れ方（+、-）を再度確認してください。

Q ワイヤレスリモコン受光部の運転表示灯（緑）が点滅する。

- A**
- 空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では、絶対に修理しないでください。エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名を連絡してください。

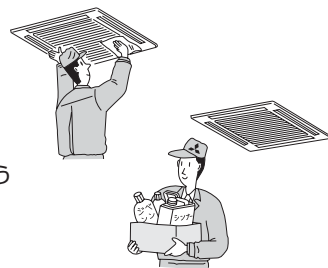
お手入れのしかた

お手入れのまえに ■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押ししたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。
- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。



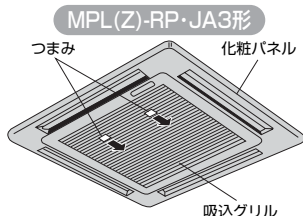
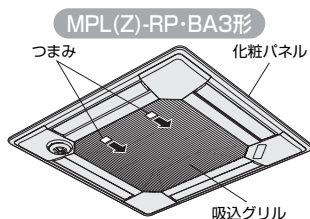
フィルターの清掃

- | | |
|-------------|--|
| ⚠ 注意 | 必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。 |
| ⚠ 注意 | フィルターを取外した状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。 |
| ⚠ 注意 | フィルターを取外するときは目にホコリが入らないように注意してください。また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。 |
| ⚠ 注意 | 長く運転していると、フィルターから油が垂れる恐れがありますので必ず、その前にフィルターエレメントの交換及び枠の洗浄をしてください。（MPC-RP・HA3形） |

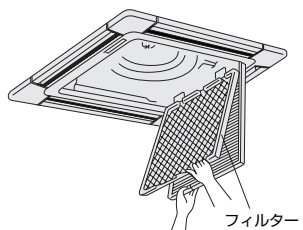
1 フィルターを取外す。

MPL(Z)-RP・BA3形 MPL(Z)-RP・JA3形

- ① 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと、吸込グリルが開きます。

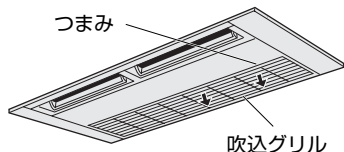


- ② 吸込グリル端面中央のつまみを倒し、フィルターを手前に引くと、フィルターが外れます。

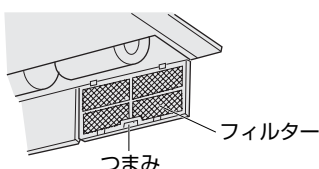


MPM-RP・EA3形

- ① 吸込グリル取手部のネジを外し、吸込グリルを矢印の方向に開いてください。

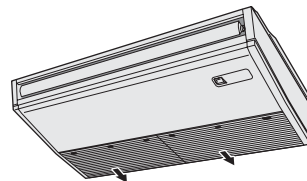


- ② フィルターのつまみを持って吸込グリルの引掛部から外してください。

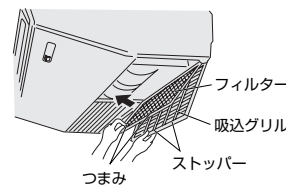


MPC-RP・KA3形

- ① 吸込グリルのつまみを矢印の方向にスライドさせ、吸込グリルを開いてください。

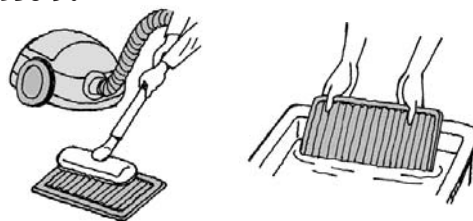


- ② フィルターのつまみを指でつまんで矢印方向に引き上げて外してください。また、フィルター清掃後、フィルターを取付ける時は、グリルのストッパーにフィルターを確実に押込んでください。



2 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
- 熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。



3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

- フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさなでください。

4 フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

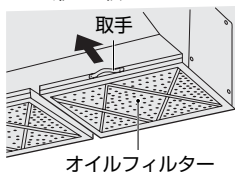
オイルフィルターの清掃

MPC-RP・HA3形

1 オイルフィルターを取外す。

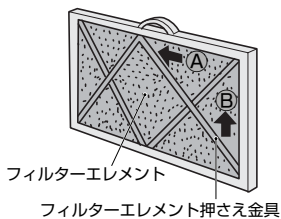
80形→3枚
140形→4枚

- ① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取外してください。



2 フィルターエレメントの交換。

- ① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取外してください。
- ② フィルターエレメント押さえ金具(2本)を次の要領で取外してください。
 (A) 側(内側)にたわませてから、(B)の方向にスライドさせて、取外してください。
- ③ フィルターエレメント(使い捨て)を交換してください。別売形名:PAC-SG38KF(12枚入)
 ※フィルターエレメントは枠の内側に確実に収めてください。
- ④ フィルターエレメント押さえ金具を元通りに取付けてください。
- ⑤ 本体への取付けは、フィルターエレメント押さえ金具側を必ず下にしてください。



3 オイルフィルター枠の清掃。

〈用意していただくもの〉

- ゴム手袋などの保護具。
- たわしまたはブラシ。
 ※金属系のたわし、ブラシはアルミ部材を傷付けたり破損させる恐れがありますので避けてください。
- 家庭用中性または弱アルカリ性洗剤。(食器または洗濯用)
 ※アルカリ性洗剤で洗浄するとアルミ部分が変色する恐れがあります。

〈オイルフィルター枠の洗浄〉

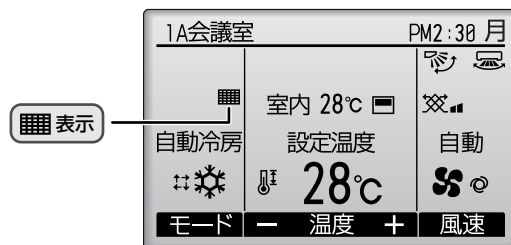
- ※フィルターエレメントを取外した状態で洗浄してください。
- ① 汚れが少ない場合。
 〈1週間(約100時間)に1回程度洗う場合〉
 ■ 上記洗剤を使用し、たわし、ブラシ等で水洗いしてください。(ぬるま湯で洗うと更に効果的です。)
 - ② 汚れがひどい場合。
 ■ 50℃以下のお湯に上記洗剤を入れ(10倍程度に薄める)、フィルターを1時間以上浸け置きしてから洗ってください。
 ※やけどしないようにお湯が冷めてから洗ってください。



フィルター清掃時期

- ワイヤードリモコンの場合は 表示を点灯させて清掃時期をお知らせします。(ワイヤレスリモコンの場合は表示されません。)
- フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

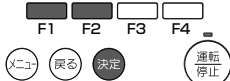
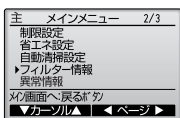
室内ユニット	運転時間
MPL(Z)-RP・BA3形	2500時間
MPL(Z)-RP・JA3形	2500時間
MPC-RP・KA3形	2500時間
MPM-RP・EA3形	100時間
MPC-RP・HA3形	※100時間



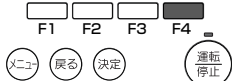
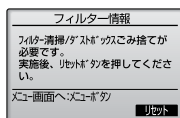
- ※ MPC-RP・HA3形はフィルター点検の目安です。フィルターの交換時期は環境により異なります。1週間(100時間)ごとに点検し、油滴が滴下する前に、あるいは目詰まりを起こす前に早めに交換してください。(フィルターは使い捨てです。)
- ※ MPL(Z)-RP・BA3形にフィルター自動清掃ユニットを取付けている場合のフィルター清掃時期はフィルター清掃ユニットの取扱説明書をご覧ください。

表示をリセットする

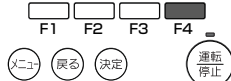
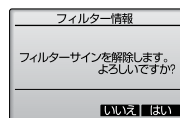
1 『フィルター情報』を表示します。



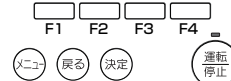
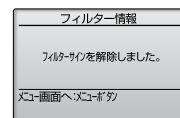
2 [F4] ボタン⑤を押す。



3 [F4] ボタン⑤を押す。



4 完了画面が表示されます。



- 必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
- 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば「フィルター清掃」が表示されます(ロングライフフィルター:2500時間、一般フィルター:100時間)。表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。
- 運転時間で表示される「フィルター清掃」表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間で使用にならないとき

長期間で使用にならないとき

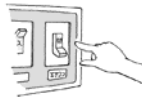
1 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。



2 エアコンの電源を切る。

■電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。



再度使い始めるとき

■下記作業 **1**～**4** の点検を行い、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

1 フィルターを清掃して、取付ける。



2 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。



3 アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。



4 ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。



5 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。
(電源を入れる場合は、必ず外気温度が-20℃より高い条件で実施ください。)

⚠ 注意

アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

移設・工事について

移設・廃棄について

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

■据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

この製品はフロン回収・破壊法・第一種特定製品です。

■フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。

■この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠ 注意

●可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には据付けない。万一ガスが洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

次の場所への使用は避けてください。

■可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ

■硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
熱交換器(アルミフィン、銅パイプ)などに腐食を起こす恐れがあります。

■機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。

■車輻・船舶など移動するものへの設置

次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。
(室内ユニット)

■食用油を使用するところ〈厨房など〉

プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。

■湿気の多いところ

冷房時に結露しやすくなります。

■高周波を発生する機械(高周波ウェルダ、医療機器、通信機器など)を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。

■化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意(室外ユニット)

■海浜地区等塩分の多いところ

使用を避けるか、耐塩害/耐重塩害仕様室外ユニット(受注品)をお求めください。

■積雪の多いところ

室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。(別売として用意しています。)

室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

⚠ 注意

●アース工事を行う。
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。
●据付場所(水気のある場所など)によっては、漏電遮断機を取付ける。
漏電遮断機が取付けられていないと、感電の原因になります。

■電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。

他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

■ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたっては、エアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。

■室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。

■室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。
性能低下や運転音増大のもとになります。

- 「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
- お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（23ページ参照）へお問い合わせください。
- エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証書

- 室内ユニットに保証書を添付しております。セットでお買上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

“故障かな？”と思ったら”（18ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は修理に際して、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。修理料金は、技術料+部品代+（出張料）などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。室外ユニットは、室外製品銘板に記入してあります。
3.お買上げ日	〇〇年〇月〇日
4.故障の状況	できるだけ詳しく（リモコンのエラー表示記号なども）
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。さらに補助電気ヒータ付き機種は、ヒータにゴミやホコリなどが付着して発煙に至ることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
- 点検と保全周期の目安【保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

●表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間
モーター (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間
ペアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ (電磁弁、四方弁など)		20,000時間
センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。

- ①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
 - ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。
(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)
- また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。)
- ③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
- ④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
- ⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

■消耗部品の交換周期目安【交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	
ロングライフフィルター	1年	5年	
高性能フィルター		1年	
ファンベルト		5,000時間	
平滑コンデンサー		10年	
ヒューズ		10年	
加湿エレメント		3年	
クランクケースヒーター		8年	
オイルフィルターエレメント		随時	油が垂れる前に交換

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

ご相談窓口

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは

その他のお問い合わせは

修理窓口へ

ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
 2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
 3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
 4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

（三菱電機ビルテクノサービス株式会社）
修理窓口 電話受付・365日 24時間

（三菱電機システムサービス株式会社）
修理窓口 電話受付・365日 24時間

北海道地区

道央地区
北海道冷熱サービスコールセンター
電話 (011) 862-1180 ファックス (011) 862-9497
札幌市白石区本通 20丁目南 4-2

旭川 (0166) 25-1800 帯広 (0155) 24-1669
旭川市4条通 9-1703 帯広市西2条南 9-1
(旭川北洋ビル6階) (ホンビル5階)

函館 (0138) 51-8699 釧路 (0154) 22-8184
函館市五稜郭町 1-14 釧路市北大通 8
(住友生命五稜郭ビル6階) (釧路道銀ビル4階)

東北地区

宮城県
東北冷熱サービスコールセンター
電話 (022) 224-1330 ファックス (022) 224-1343
仙台市青葉区大町1-1-30 (新仙台ビル3階)

青森 (017) 722-7718 秋田 (018) 836-7880
青森市長島 2-10-4 秋田市中通 2-3-8
(ヤマビル5階) (アトリオンビル8階)

八戸 (0178) 45-7289 郡山 (024) 922-8959
八戸市八日町 36 郡山市駅前 2-11-1
(第一ビル5階) (ビッグアイ19階)

盛岡 (019) 653-3732 福島 (024) 523-2636
盛岡市菜園 1-3-6 福島市大町 7-11
(農林会館6階) (明治安田生命福島ビル4階)

山形 (023) 642-0359 いわき (0246) 24-2120
山形市本町 2-4-3 いわき市平大町 7-2
(本町ビル4階) (明治安田生命いわきビル3階)

東関東地区

千葉県
東関東冷熱サービスコールセンター
電話 (047) 431-1194 ファックス (043) 224-8290
千葉市中央区栄町 36-10 (住友生命千葉中央ビル内)

茨城 (029) 824-1880
土浦市小松 1-3-33
(ハトリビル8階)

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル ☎0120-56-8634

通常電話番号 (03) 3424-1111
携帯電話対応) ファックス (03) 3424-1115
インターネット <http://www.melsc.co.jp>

青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字 野尻 37-184	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代 字下亀字谷地 6-8	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
水沢 (0197) 25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3	郡山 (024) 959-6543 郡山市善久田町卸 1-76-1
秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36	津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2	原町 (0244) 24-2842 南相馬市原町区 桜井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東 冷熱サービスコールセンター

埼玉県・群馬県・栃木県
長野県・新潟県

電話 (048) 650-1194 ファックス (048) 650-1278
さいたま市大宮区仲町 1-110 (遊楽館7階)

東京 冷熱サービスコールセンター

東京都 (町田市を除く)・山梨県

電話 (03) 3803-1194 ファックス (03) 3803-5290
東京都荒川区荒川 7-19-1 (システムプラザB館)

横浜 冷熱サービスコールセンター

神奈川県東部 (富士川以南)

電話 (045) 681-1194 ファックス (045) 311-8204
横浜西区みなとみらい 2-2-1-1 (ランドマークタワー内)

中部 冷熱サービスコールセンター

愛知県・岐阜県・三重県
静岡県西部 (富士川以西)

電話 (052) 651-1194 ファックス (052) 651-1193
名古屋市中川区玉船町 2-1-3

北陸 冷熱サービスコールセンター

石川県・富山県・福井県

電話 (076) 224-1194 ファックス (076) 233-6205
金沢市広岡 3-1-1 (金沢パークビル)

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・群馬県・栃木県・山梨県
長野県 (飯田地区を除く)・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル ☎0120-56-8634

通常電話番号 (03) 3424-1111
携帯電話対応) ファックス (03) 3424-1115
インターネット <http://www.melsc.co.jp>

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県 (飯田地区)
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル ☎0120-56-8634

通常電話番号 (06) 6454-3901
携帯電話対応) ファックス (06) 6454-3900
インターネット <http://www.melsc.co.jp>

関西 冷熱サービスコールセンター

大阪府・京都府・滋賀県
奈良県・和歌山県・兵庫県

電話 (06) 6391-8531 ファックス (06) 6391-8545
大阪市淀川区三国本町 1-3-4

中国・四国 冷熱サービスコールセンター

広島県・岡山県・鳥取県
島根県・山口県・香川県
愛媛県・高知県・徳島県

電話 (082) 291-1194 ファックス (082) 503-2417
広島市西区南観音 8-14-21 (中国資材センター内)

九州地区

福岡県・佐賀県

九州冷熱サービスコールセンター
福岡市博多区豊 1-9-71 (九州資材センター内)

北九州 (093) 551-2937 熊本 (096) 356-6231
北九州市小倉北区遠野3-8-1 熊本市花畑町 9-24
(アジ太平洋インポートマート内) (住友生命熊本ビル2階)

久留米 (0942) 34-6730 大分 (087) 537-7191
久留米市日吉町 18-18 大分市中央町 1-1-5
(久留米センタービル内) (大分第一生命ビル3階)

長崎 (095) 826-8301 宮崎 (0985) 23-3883
長崎市万寿町 3-5 宮崎市高千穂通 2-5-32
(朝日生命長崎ビル7階) (日友生命宮崎ビル9階)

佐世保 (0956) 24-7718 鹿児島 (099) 226-1912
佐世保市三浦町 2-8 鹿児島市東千石町 1-38
(佐世保明治安田生命会館6階) (鹿児島商工会議所ビル)

沖縄 (098) 866-1175
那覇市久茂地 1-3-1
(久茂地セントラルビル)

九州地区

福岡県・佐賀県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル ☎0120-56-8634

通常電話番号 (03) 3424-1111
携帯電話対応) ファックス (03) 3424-1115
インターネット <http://www.melsc.co.jp>

長崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江 宇飛江田 150-1
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1	

（三菱電機株式会社）
ご相談窓口

三菱電機空調ワンコールシステム

店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは
☎0120-9-24365 通話料無料
空調 24時間365日

- 技術相談 月～土曜日 9:00～19:00
日曜・祝日 9:00～17:00
- 修理依頼 24時間・365日受付
- サービス部品注文 24時間・365日受付

三菱電機冷熱相談センター

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談は
☎0037-80-2224 通話料無料
通常電話<携帯電話対応> 073-427-2224

- 電話 月～土曜日 9:00～19:00
日曜・祝日 9:00～17:00
- ファックス 24時間・365日受付
通話料無料 ☎0037-80-2229
通常ファックス……073-428-2229

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口

仕様

室内ユニット仕様表 ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

●MPLZ-RP・BA3形

50/60Hz

形名	40形	45形	50形	56形	63形	71形	80形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	31-29-28-27		31-29-28-27		32-31-29-28		34-32-30-28
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	15-13-12-11		16-14-12-11		18-16-14-12		21-18-16-14
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	258×840×840						298×840×840
質量（本体+パネル） kg	23+6						26+6

形名	112形	140形	160形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	43-40-36-32	44-41-38-34	44-42-39-36
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	31-28-24-20	33-30-26-22	33-30-27-24
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	298×840×840		
質量（本体+パネル） kg	26+6		

●MPL-RP・BA3形

形名	40形	45形	50形	56形	63形	71形	80形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	31-29-28-27		31-29-28-27		32-31-29-28		34-32-30-28
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	15-13-12-11		16-14-12-11		18-16-14-12		21-18-16-14
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	258×840×840						
質量（本体+パネル） kg	22+6						

形名	112形	140形	160形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	40-38-36-33	41-39-36-34	42-40-37-35
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	26-24-22-20	31-28-25-22	32-29-26-24
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	258×840×840	298×840×840	
質量（本体+パネル） kg	23+6	27+6	

●MPL(Z)-RP・JA3形

形名	40形	45形	50形	56形	63形	71形	80形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	35-34-32.5-31		37-35.5-34-32		39-38-36.5-35		39.5-38-36.5-35
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	15-14.5-14-13		16-15-14-13		17-16-15-14		
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	298×660×660						
質量（本体+パネル） kg	19+3.7				20+3.7		

●MPM-RP・EA3形

50/60Hz

形名	50形	56形	63形	71形	80形
騒音：強一弱 dB	43-38/46-40		46-42/48-43		
風量：強一弱 m ³ /min	12-9.5/13-10		18-15/20-16		
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	198×940×610		198×1240×610		
質量（本体+パネル） kg	28+5.5		35+6.6		

●MPC-RP・KA3形

形名	40形	45形	50形	56形	63形	71形	80形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	34-32-30-28		36-34-32-29		36-34-32-30		37-35-33-31
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	12-11-10-9		13-12-11-10		17-15-14-13		18-16-15-14
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	230×960×680						230×1280×680
質量 kg	24						32

形名	112形	140形	160形
騒音：強一中一弱一静粛 dB	43-40-37-34	44-42-39-36	46-43-40-37
風量：強一中一弱一静粛 m ³ /min	28-25-22-20	31-27-24-21	33-28-25-22
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	230×1600×680		
質量 kg	36	38	

●MPC-RP・HA3形

形名	80形	140形
騒音：強一弱 dB	38-32	50-44
風量：強一弱 m ³ /min	19-14	38-30
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	280×1136×650	280×1520×650
質量 kg	41	56

愛情点検



●長年ご使用のエアコンは点検を！

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。

ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名

電話() -

お買上げ(据付)日

年 月 日



省エネで 守る環境 豊かな暮らし



古紙配合率70%再生紙を使用しています。



三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

BG79U848H05-J